2009/02/25 作成 2009/02/27 更新

先ドライブ削除複写時等にエラーが出る場合の対応について

対応バックアップソフト BAKZ, BAKY, BAKP 対応OS Windows XP

●注意

指定ドライブのシステム復元機能を無効化します。作者は安全と理解していますが、この件についての責任は負えません。皆様の判断と責任の上で、実施して下さい。

●説明

「ウインドウズXPではシステムの復元」と言う機能が有ります。

間違ったドライバをインストールした時等に助けられるとの事ですが、私は未だ利用した事が無いのでその価値については分かりません。

さて、システムの復元には復元する為のデータを保存して置く場所が必要になりますが、 それが各ドライブに有る「System Volume Infomation」という名称のフォルダです。

このフォルダはOSから常時書き込み状態にされているため(復元ポイントを常時書き 込み出来る状態になっています)、アクセスに色々と制限が有ります。

この制限に引っかかり、標記バックアップソフトで削除・更新等が出来なくなる場合があります。

その場合は、以下の様にして、先ドライブのシステムの復元を無効にする事により解決 出来る場合が有りますのでおためし下さい。

当然ですが、バックアップ先ドライブには「復元ポイント」は不要です。

●方法

1. マイコンピュータを右クリックします。

2. 右の様なメニューが出ますので、プロパティを 左クリックして下さい。

| 77 3 | 陽く(Q) エクスプローラ⊗ 検索(E) 管理(<u>G</u>) |
|------|---|
| | ネットワーク ドライブの割り当て(N) ネットワーク ドライブの切断① |
| | ショートカットの作成(<u>S</u>) 削除(<u>D</u>) 名前の変更(<u>M</u>) |
| | プロパティ(<u>R</u>) |

3. システムの復元タブをクリックします。

| システムのプロパティ | | |
|--|--|--|
| 全般 コンピュータ名 ハードウェア 詳細設定 システムの復元 自動更新 リモート | | |
| システムの復元を使って、このコンピュータ上で問題を起こす可能性のある変更を 追跡したり、元に戻すことができます。 | | |
| システムのプロパティ ?! × 全般 コンピュータ名 ハードウェア 詳細設定 システムの復元 自動更新 リモート システムの復元を使って、このコンピュータ上で問題を起こす可能性のある変更を 追訪したり、元に戻すことができます。 ・ すべてのドライブでシステムの復元を無効にする(1) ドライブの設定 システムの復元の状態や、システムの復元に使用するためのドライブ上の最大ディスク 領域を変更するには、ドライブをクリックして ドライブ * ジステムの復元の状態や、システムの復元に使用するためのドライブ上の最大ディスク 領域を変更するには、ドライブをクリックして 該定⑤ご ※ ドライブ 状態 | | |
| ドライブの設定 システムの復元の状態や、システムの復元に使用するためのドライブ上の最大ディスク 領域を変更するには、ドライブをクリックして「設定」をクリックしてください。 | | |
| 利用可能なドライブ(型): | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| OK キャンセル 適用(A) | | |

- 4. 上の様なダイアログが表示されたら、監査を無効にするドライブをクリックします。 この場合は、先ドライブをクリックする事になります。(F:)
- 5. 設定ボタンをクリックします。

6. 下の様なダイアログが表示されたら、「このドライブのシステムの復元機能を無効に する」にチェックを入れ、OKボタンをクリックします。

| ドライブ (F:) の設定 ? × | 1 |
|---|---|
| LOGITEC20GB (F:) 監査 | |
| ▼ このドライブのシステムの復元機能を無効にする(工) | |
| 「ディスク領域の使用 | |
| システムの復元に使用するディスク領域を減らす場合はスライダーを左に、増やす場合 (ナキに動かしてください、ディスク領域を迫らすと、利用可能が復元ポイントが追いする) | |
| 場合があります。 | |
| 使用するディスク領域(D): | |
| 最小 ———————————————————————————————————— | |
| 12% (2286 MB) | |
| | |
| OK キャンセル | |

7. 設定後、OKでこのプロパティを終了して下さい。

8. 先ドライブがUSBの場合は、ウインドウズの手順に従ってUSBを抜き、再度挿入 して下さい。

USB以外等、活線で抜く事の出来ないデバイスの場合は、OSを再起動して下さい。

9. 先ドライブにNTFSを利用している場合の追記事項。

ファイルオープンに伴うOSからの制限は8迄の操作で回避出来ますが、NTFSファ イルシステムの場合、OSが System Volume Information フォルダへのアクセスを制限 しています。

マイクロソフト社の解説に、System Volume Information フォルダへのアクセス制限を 解除する方法が記載されていますので、手順に従って下さい。

該当ページのURL

http://support.microsoft.com/kb/309531/ja

• 例

私のチェックしたOSはウインドウズXPホームでしたので、コマンドプロンプトから cacls **"F**:¥System Volume Information" /E /G **HOGE**:F

として制限を解除しました。

F: 制限を解除するドライブ

HOGE: 制限を解除するユーザ名